

パラリンピック
聖火フェスティバル

8/12(木)～16(月)
日本スキー発祥記念館、オーレンプラザほか

市内中学生が日本スキー発祥の火から「上越市未来への火」を14個のランタンに採火し、採火した火を市内各地で展示しました(①)。市民の皆さんからパラリンピックや共生社会への思いや願いを込めてもらった後に、「上越市の火」へ集火するセレモニーを行いました(②)。(写真②=市民カメラマン 岩崎 洋一さん)



ちいさいまちの
小さな花火大会

8/28(土)
安塚B&G海洋センター



「やすづか歩行天まつり」の代替イベントとして行われ、来場者は花火や縁日を楽しみました。

第96回 謙信公祭

8/22(日)
春日山神社



春日山神社では武禰式などのステージイベントを行い、謙信公の武勇を讃え、遺徳を偲びました。

弓道

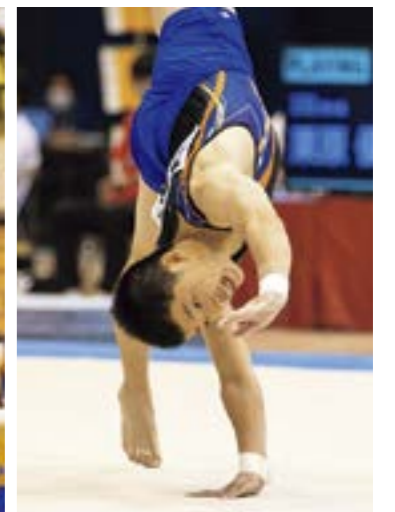
7/29(木)～8/1(日)
新潟県立武道館「謙信公武道館」

全国218校から、選手・監督ほか延べ約1,500人が出場・参加し、上越市からは、新潟県代表として上越総合技術高校の皆さんが「男子団体の部」および「男子個人の部」に出場しました。一射放つごとに高まる緊張感の中、全国の強豪校と静かな熱戦を繰り広げ、団体・個人とも予選突破を果たしました。



新型コロナウイルス感染症の影響による昨年度大会の中止を経て、徹底した感染症対策の下、上越市で「弓道」および「体操競技」が無観客で開催されました。

令和3年度 全国高等学校総合体育大会
北信越総体2021



体操競技

8/9(月)・祝～11(水)
リージョンプラザ上越

全国208校から、選手・監督ほか延べ約1,600人が出場・参加しました。上越市からは、新潟県代表として関根学園高校の皆さんが男女ともに「団体の部」および「個人の部」に、高田高校の水品さんが「女子個人の部」に出場し、多くの体操関係者が見守る中、白熱した演技で「体操のまち上越」を全国に向け発信してくれました。